

秋篠宮皇嗣妃殿下をお迎えするにあたって

宮内庁より、7月16日（水）に本県で開催いたします第61回献血運動推進全国大会に秋篠宮皇嗣妃殿下がお成りされることが発表されました。

秋篠宮皇嗣妃殿下の御来県は、平成29年の日本赤十字社宮城県支部創立130周年記念赤十字大会以来8年ぶりであり、誠に喜びに堪えません。

御日程は、7月15日（火）から16日（水）までの2日間の御予定です。

この間、我が国の献血事業のより一層の推進を図ることを目的に開催されます第61回献血運動推進全国大会への御臨席を仰ぎます。

また、宮城県赤十字血液センターでは、学生ボランティアによる若年層の献血意識の向上を目的とした取組みである「けんけつキッズスクール」の様子を御覧いただきます。さらには、令和6年4月に開校した宮城県立秋保かがやき支援学校を御訪問いただくこととしているほか、昨年創建1300年を迎えた「多賀城」に関連がある施設として、東北歴史博物館、多賀城南門及び多賀城碑を御視察いただくことになっております。

以上のように、今回の秋篠宮皇嗣妃殿下の御来県は、血液事業関係者はもとより、宮城県民にとりましても、大きな励みになるものと考えております。

秋篠宮皇嗣妃殿下の御来県を賜りますことは、大きな喜びであり、県民の皆様とともに心から歓迎申し上げます。

令和7年6月17日

宮城県知事 村 井 嘉 浩